



2024年11月14日

各 位

会 社 名 AI フュージョンキャピタルグループ株式会社
(コード：254A 東証スタンダード市場)

代表者名 代表取締役社長 澤田 大輔

問合せ先 財務経理部長 西田 賢一郎

(TEL：03-6261-9511)

株式会社ショーケース（証券コード 3909）との資本業務提携に関して高い関心が想定される事項

本日発表の「株式会社ショーケースとの資本業務提携契約の締結、株式会社ショーケース株式（証券コード 3909）に対する公開買付けの開始及び第三者割当増資の引受けについて」に関して、投資家の皆様の高い関心が想定される事項を、以下のとおり記載いたしました。

Q：今回の資本業務提携により、どのようなシナジー効果が期待されるのでしょうか？

A：当社・株式会社ショーケースの双方に、以下のようなシナジー効果が期待できると考えています。

- 当社の金融機能/経営伴走支援機能に、株式会社ショーケースの DX/AI ソリューション機能が加わり、投資先企業の発掘/関係強化/バリューアップにおける当社の優位性を高められる
- 「投資⇒DX/AI によるバリューアップという投資事業と AI を一体とした新たな事業モデル」を確立し、持続的な成長モデルを構築することが可能となり、株式会社ショーケースが当社グループの AI 戦略の中核を担うことが期待される
- 当社が築き上げてきた全国の金融機関・地方自治体や CVC パートナー等の潜在顧客を株式会社ショーケースに紹介する体制を構築し、同社のサービス普及を加速することが出来る
- 当社がハンズオン経営伴走支援を手掛けてきたノウハウ・経験を活かし、株式会社ショーケースの様々な新規営業領域の開拓支援が可能になる

当社は2024年10月29日に発表した「中期経営計画（AI 革命 1.0）策定に関するお知らせ」において、AI を軸に日本の成長を支えるキャピタルグループを目指し、2030年3月期の時価総額目標として1,000億円を掲げています（2024年11月13日現在の発行済株式数8,902,600株で算出した株価は約11,232円）。

株式会社ショーケースと当社の年間売上高の合計額が50億円を超え100億円レベルに近付くなど、今回の資本業務提携は中期経営計画（AI 革命 1.0）を進めていく中で重要な役割を果たすものと考えています。

以上